

申請団体のデータ（グループ名簿、助成金要望額内訳は割愛しています）

池田町バラ愛好会 2年目

グループ概要

結成年月 H22. 7
構成員数（うち 50 歳以上） 30 (30) 名
活動市町村 池田町
代表者 村端 浩
担当者 村端 浩

【事業名】

バラ園造成事業

【事業の種類】

高齢者の生きがい・健康づくりを広げるための活動
自然保護・環境美化活動
中高年グループが主体となった地域づくり・社会貢献活動

【これまでの活動内容】

地域の活性化と、「花とハーブの里」にふさわしい山麓の景観づくり、趣味を活かした「生きがいづくり」を目的に、平成 22 年池田町民 10 名で「池田町バラ愛好会」を結成、遊休荒廃地 1,000 m²を借りてバラ園づくりをスタート。その後園の整備を進め、平成 24 年からバラ祭りを開催。第 5 回バラ祭りでは 3,300 名の来園者を数えた。
この間、バラ園は 1,600 m²に拡大、150 種、250 本の規模となった。また、会員は 30 名、バラのオーナーも 50 名に拡大した。
その中で、シニア大の OB 会員 4 名も活動の推進役を担っている。昨年度は、助成金を得て高齢者用通路第 1 期工事を完成させた。

【事業の目的】

バラ園の充実と来園者が安全に快適に過ごせる環境を整備する。
・介護施設からの来園者のための車椅子通路を整備する。
・車椅子利用者の目線に合わせた背丈の低い品種のバラを植樹する。
・よりバラ園を楽しめる環境とするため、高齢者用周回路の入り口のアーチを作る。

【今年度の事業計画】

- ・近隣介護施設からの来園者のための車椅子通路を設置。昨年度は周回路のうち南側部分を完成したので、今年度は西約 20 メートル分を設置。
- ・車椅子通路の入口にアーチ（つるバラ）を設置、より親しめる雰囲気にする。また、通路の両側にバラの低木、ハーブなどを植栽。
- ・灌水施設が貧弱なので、初年度のポンプに加えて灌水設備を充実させる。
- ・バラ祭りの充実をはかる。

【将来計画】

< 3 年目の事業計画 >

- ・車椅子用通路の北側を造成し、周回路として完成させる。
- ・園内でゆっくり休めるように、椅子、机などの休憩場所を確保。
- ・枯れたバラの植え替え、新しいバラの導入。

【事業実施により地域に期待される効果】

- ・町内をはじめ近隣市町村の介護施設の来園者から「バラの花と北アルプスの景観を一緒に楽しめる癒しの場」として親しまれ喜ばれている。
- ・バラ園の認知度が高まって 1 年を通して来園者が増え、町の観光振興や景観形成に貢献している。バラ祭りは年々充実しており、今年度は町や観光協会との連携を通して観光振興の効果が期待される。
- ・会員は全員 50 歳以上だが、毎週の作業と茶会を通して交流を深めており、趣味と実益を兼ねた「生きがいづくりの場」を提供している。

【平成 29 年度当該事業費内訳】

助成金要望額	150,000 円
助成金以外の収入	80,000 円
総事業費	230,000 円